

製品紹介

株式会社名村造船所

新船型 VLCC ”TONEGAWA (利根川)”

[概要]

本船は、VLCC (Very Large Crude Oil Carrier) と呼ばれ、大型鉱石運搬船とともに弊社の戦略商品と位置付けており、新規開発の第1番船である。本船の特長は次の通り。

1. 共通構造規則 (CSR-BC&OT) に対応しつつ、全長を約 339m まで大型化し、さらには船型改良等により、輸送能力や燃費性能の向上を図り、安全性および経済性を追求した商品としている。
2. 貨物油タンクとバラストタンクの塗装性能基準 (IMO PSPC-COT 規則, PSPC-WBT 規則) を適用し、貨物油タンクならびにバラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。
3. 弊社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、更には省エネ型プロペラボスキャップ『ECO-Cap』や風圧力低減型居住区、低摩擦型船底防汚塗料を採用し推進性能の向上を図ると共に、電子制御式主機関を採用し燃料消費量の低減を図っている。
4. 主機関および発電機関は海洋汚染防止条約 (MARPOL 条約) による NOx 排出規制 (Tier 2) に適合した機種を採用している。
5. 大容量の貨物油ポンプを 3 台装備し、3 種の異種貨物油積みが可能であると共に、自動浚油装置を装備しており、効率良く短時間での貨物油の荷揚げを行うことが可能である。
6. バラスト水管理条約の発効に伴い、IMO 承認に基づくバラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水を制御することで海洋環境の保護に努めている。



本船写真

[主要目]

船主：川崎汽船株式会社殿

船級：日本海事協会

船籍：日本

全長：338.95 m

型幅：60.00 m

型深：28.50 m

総トン数：160,057

載貨重量：312,858 t

主機関：MAN B&W 7G80ME-C9.5

定員：35 + 6 (Workers) 名

竣工：2018年7月5日